

# 人権の尊重される社会の実現に向けて

「一人ひとりが、人間らしく生きていく権利を持っていきます。一人ひとりが、幸福をめざす権利を持っています。」

1948年12月10日の国連総会において採択された「世界人権宣言」では、「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」とうたっています。

21世紀は「人権の世紀」といわれています。「自分の人権が守られているか」「他の人の人権が侵害されていないか」など、一人ひとりが身近なことから「人権」について考えましょう。

そして、生活や活動の中でお互いを尊重し合い、さまざまな人権問題の解決に向けて主体的に取り組み、すべての人々がかけがえのない存在として尊重される社会を築きましょう。

婚姻は両性の合意のみに基づいて行われるべきものであり、また、就職は本人の能力・適性によって採否が決定されるべきものです。さまざまな差別につながる身元調査や聞き合わせを行わないとともに、これに

応じないようにしましょう。

☆同和問題の解決を阻害する「えせ同和行為」を排除しましょう

同和問題を口実にして、不当な利益や義務のないことを要求する「えせ同和行為」に対しては、最初にき然とした対応で臨み、相手に付け入るすきを与えないことが肝要です。「買わないと差別だ」などという高額図書の不買強要などに対しては、きっぱりと断りましょう。

書き込みなどを根絶しましょう

インターネット上の電子掲示板への人権を侵害する内容の書き込みや差別文章などは、新たな差別意識や偏見を生み、人権を踏みにじるもので、決して許されるものではありません。

一人ひとりが情報モラルを守り、インターネットを正しく利用するなど、差別書き込みなどの根絶に向けて取り組んでいきましょう。

●問い合わせ先  
市人権啓発室  
0869-22-3922

## 公的個人認証サービスの電子証明書の発行を受けている皆さんへ



電子証明書の有効期間は3年間です。失効した場合は、国税の電子申告などの電子申請・届出に使うことができなくなります。

電子証明書の有効期間満了3カ月前から更新を受け付けています。更新を希望する人は、下記の市役所窓口で手続きをしてください。更新した電子証明書の有効期間は、更新日から3年間となります。

- 必要書類など
- 更新する電子証明書が記録された住民基本台帳カード
- 本人確認書類（免許証、旅券、写真付き住民基本台帳カードなど官公署発行の顔写真付き証明書）
- 印鑑
- 手数料 500円

- 受付窓口
- 市市民課  
0869-22-1115
- 市牛窓支所市民生活課  
0869-34-3432
- 市長船支所市民生活課  
0869-26-2016
- 問い合わせ先  
市広報情報課  
0869-22-3999

# Let's 未来創造

## 「チャレンジ・ワーク」

11月14～16日に長船中学校2年生が、11月15～17日に邑久中学校2年生が市内外の事業所で職場体験を行いました。市広報情報課でも長船中2年生2人が取材・編集など広報紙づくりにチャレンジ。このページはその二人が作りしました。

## 感想

▽初日はとても大変だったけど、2日目からはカメラの使い方も慣れて、だんだん楽しくなってきました。この仕事にやりがいが出てきました。短い3日間だったけどとても楽しかったです。  
(山城匡史 写真)

▽チャレンジ・ワークでアポ取りや取材など、日常生活では体験できないことができてとても楽しい3日間でした。チャレンジ・ワークで学んだことを将来に役立てようと思います。  
(上川貴弘)

11月14～16日の3日間、長船中学校2年生の158人がチャレンジ・ワークを行いました。1日ずれて15～17日の3日間、邑久中学校2年生の161人もチャレンジ・ワークを行いました。チャレンジ・ワークとは中学生が実際に職場へ行き、そこで働き、仕事の大切さや厳しさを学び、将来に役立つ学習です。長船中学校の今年のチャレンジ・ワークのテーマは、「Let's 未来創造」です。



インタビューに答える「ヘアプレス東南」の東南さん



「ショッピングプラザとりのい」で商品の陳列をする長船中学生3人



「邑久幼稚園」で玩具の片付けをする邑久中学生2人



「ヘアプレス東南」でパーマの練習をする長船中学生2人



「邑久幼稚園」の園児と遊んでいる邑久中学生



「邑久町公民館図書室」で本の貸し出しをする邑久中学生2人



（上川貴弘）